



2019年11月17日

「待降節(アドベント)」

待降節(アドベント)は、降誕日(クリスマス)を迎える4週間前の期間について言われます。アドベント(adventusラテン語)は、到来と言う意味です。キリストの誕生と再臨の両方の意味に使われます。神様が私たちの救い主として御子イエス・キリストをこの世に遣わされました。その主の誕生を祝うための準備期間として取り入れるようになりました。蝋燭を4本用意して週を追う度に主日礼拝で灯す数を増やしていく習慣があります。

また同時に、主イエス・キリストの再臨を待ち望む待降の期間としても表されています。私たちの九段教会では、こうして迎えた主の降誕日から一年の始まりとして教会歴が定められ「年間の行事歴」が位置付けられています。